

千葉都市モノレール千葉駅連絡通路に
千葉開府 900 年に向けた糸かけアート作品を設置しました！

千葉市では、公益社団法人千葉青年会議所と連携し、千葉開府 900 年に向けた機運醸成の一環として、千葉氏の家紋である「月星紋」などをかたどった糸かけアート作品を千葉都市モノレール千葉駅連絡通路に設置しましたので、お知らせします。

1 概要

千葉開府 900 年に向けた機運醸成と、千葉青年会議所創立 65 周年記念事業の一環として、千葉氏の家紋である「月星紋」などをかたどった糸かけアート作品を千葉都市モノレール千葉駅連絡通路に設置しました。

本作品は、令和6年11月23日に開催した「第4回チバマチテラス～結いの力、千葉の魅力～」で制作したもので、千葉氏の歴史を一人一人が未来につないでいくという想いを込め、1本の糸を参加者の皆さんで結んで制作しました。



制作時の様子

2 展示作品について

(1) 展示作品

糸かけアート「結いの力、千葉の魅力」

(2) 展示場所

千葉都市モノレール千葉駅
そごう・センシティ側連絡通路
※詳細は下図のとおり

(3) 設置日

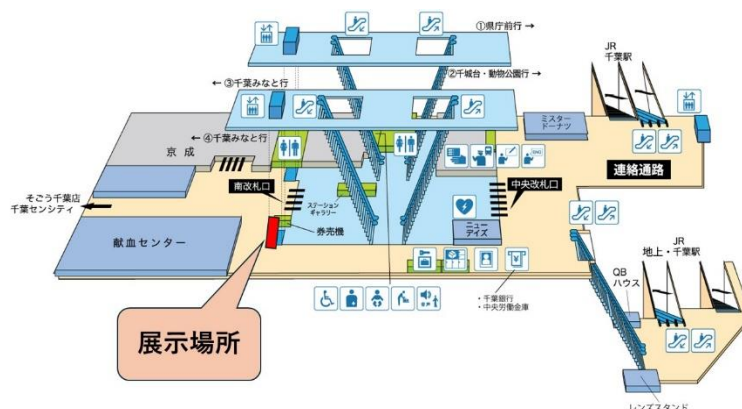
令和7年3月6日(木)

(4) 展示期間

設置日から2年間（予定）



展示作品



展示場所(千葉都市モノレール千葉駅構内図)

＜参考＞チバマチテラスについて

公益社団法人千葉青年会議所が主催で、千葉氏の歴史を伝え理解や認知度を高めることを目的に令和元年から千葉市と連携して開催しているイベントであり、令和6年11月23日に「第4回チバマチテラス～結いの力、千葉の魅力～」を開催しました。

当日は糸かけアートの制作のほか、参加者が願いを書いた置き型のオリジナル灯ろうを制作し、点灯式で一斉に点灯し葭川公園を照らしました。



点灯式の様子